

# 令和6年度(2024年度)「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	太良町立大浦中学校	生徒数 66 人
-----	-----------	----------

## I.取組前の宣言内容

宣言	目標	本をたくさん読んで、知識や想像力を豊かにしよう。
	取組期間	令和6年(2024年)4月8日～令和6年(2024年)11月30日

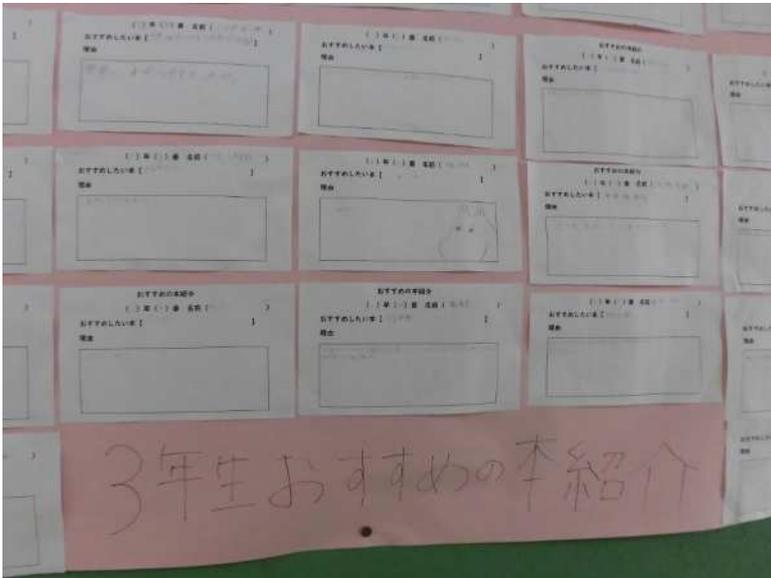
※令和6年(2024年)4月1日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和6年(2024年)11月30日までの取組みとする。

## II.取組後の評価

評価	取組人数	66 人	実施日数	237 日	読書冊数	2800 冊	連携した団体数	0 団体
	取組内容(概要)	【おすすめの本紹介】 ・おすすめしたい本を生徒や教員に書かせ、図書室前の掲示板に掲示。 【図書館祭り】 ・本集めクイズ/本パズル/図書ビンゴ 【本の川柳】 ・本についての川柳を生徒に書かせ、文化学習発表会時に掲示。 【昼休み終了前の読書タイム】 ・SDGs「質の高い教育をみんなに」に貢献するために、月・水・金の5分間読書を行っている。 【読み聞かせ】 ・各学期1回行う。人権擁護委員さんによる人権作文の読み聞かせや地域のボランティアによる絵本の読み聞かせを行った。						
	工夫したこと	図書室に来てほしいという呼びかけだけでなく、読書タイムを取り入れ、掲示物を生徒の作品にすることによって、生徒が自分で本を探して読みたくなるような取り組みを目指した。						
	取り組んだ感想	生徒は図書館祭りの企画に楽しそうに取り組んでいた。本を読むことが苦手だと感じている生徒が図書室に足を運ぶ機会づくりとして、様々な取り組みを行ったことは、非常に効果的だったと思う。また、教職員だけでこのような取り組みを行うのではなく、生徒会の図書委員長を中心に、企画・運営をさせたことで、生徒主体の図書館教育ができたと感じる。						
	今後の取組予定 (令和6年(2024年)12月 ～令和7年(2025年)3月)	読書タイムは継続して行う。 読み聞かせを2月に予定している。						

【太良町立大浦中学校】取り組み内容資料

○生徒・教員のおすすめの本紹介用紙の掲示



○廃棄本のリサイクル



○太良町に関する本のコーナー



○新刊リクエスト



○新着図書紹介コーナー



○国スポ2024コーナー

+

スポーツコーナー



○SDGsに関するコーナー

